

第 1 回理事会

4 月 8 日 午後 5 時～6 時 40 分

<出席者>

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・田中（義）・田中（豊）各常任理事、武藤・田村・河村・柴山・城甲・茶川・山縣各理事、山本・武内・藤野各監事

開会に先立ち、木下会長より、山縣新理事・藤野新監事の紹介と会務運営に関する協力依頼が行われた。

協議事項

1 平成 22 年度役員業務分担について

会内会務、会外会務の区分け及び分担について決定した。

2 支払基金レセプト審査・査定等について

支払基金から公表された「今後の審査委員会のあり方に関する検討会」の報告において、他県と比較して、山口県の査定率の低い要因が、不適正な審査にあるのではないかと指摘について、これまで審査委員会と医師会等が協力し、「適正なレセプトの提出」に向けた施策等が理解されていない事実誤認の状況に対して、個別レセプトの事例を検証した上で、比較検討するよう抗議文を提出することとなった。

3 第一生命保険相互会社の保有株の処理について

相互会社から株式会社化にともない、保険契約高に応じて株式の割り当てがあったが、この保有株式の処理について、協議、売却することを決定した。

4 中国四国医師会連合総会及び分科会議題について

来る 5 月 29 日（土）～30 日（日）、高知県医師会担当で開催される。3 分科会各テーマごとに提出議題・日本医師会への要望について検討しておくことを確認、了承された。

5 医療費明細書発行に対する対応について

当該明細書発行については、費用対効果等の検証がされていないため、今後アンケートを実施する等により、必要性の実態検証を行った上、対応していくこととなった。

6 週休二日制の導入について

県医師会事務局職員の週休二日制について提案どおり承認。4月8日から実施する。

7 日本学術会議中国・四国地区会議公開講演会開催の後援について

国立大学法人山口大学から公開講演会の後援依頼があり協議、了承した。

8 健康福祉部・県医師会との懇話会の開催について

4月27日（火）19時から開催する。議題について諮る。

9 第164回定例代議員会における質問通告について

代議員から通告のあった質問について、答弁担当者を決定した。

人事事項

1 全国健康保険協会山口県支部健康づくり推進協議会委員について

山縣理事を推薦することを決定した。

報告事項

1 郡市医師会生涯教育担当理事協議会（3月18日）

都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会の報告を行い、続いて新日本医師会生涯教育制度について説明した。また、22年度生涯教育事業計画について説明、協議した。（杉山）

2 山口大学教育研究後援財団第16回理事会

（3月18日）

卒業生、企業からの寄付金募集について説明があった。留学生に対する援助等の事業が行われる。

（木下）

3 山口県高齢者保健福祉推進会議「介護予防部会」（3月18日）

介護予防事業の実施状況、事業に係る国の動向、22年度関連予算等について審議した。また、22年度認知症高齢者施策について協議を行った。

（紙上報告：三浦 修）

4 山口県高齢者保健福祉推進会議（3月18日）

22 年度高齢者保健福祉関係事業について審議を行った。(紙上報告:三浦 修)

5 ドクターヘリ運航調整委員会 (3 月 18 日)

ドクターヘリ運航要領 (案) について協議。今後は山大医学部に準備室を移し、23 年 1 月の運航に向けて調整する。(弘山)

6 山口県暴力追放県民会議 (3 月 18 日)

平成 21 年度補正予算、22 年度事業計画・予算について協議した。23 年 4 月を目途に、新公益法人へ移行される。(事務局長)

7 三師会懇談会 (3 月 19 日)

山口県知事、山口県教育長らを来賓に迎え、山口県国体・障害者スポーツ大会局太田局長の卓話を聴講。時事について情報交換を行った。山口県薬剤師会が担当。(杉山)

8 山口県歯科医師会第 2 回定時代議員会 (3 月 20 日)

来賓として挨拶を行った。(木下)

9 日本医師会会長選挙立候補者公開討論会
(3 月 20 日)

所信表明、3 つのテーマについて公開討論が行われた。関東甲信越医師会連合会の主催。(小田)

10 唐澤祥人日本医師会会長候補選挙対策本部活動報告会 (3 月 20 日)

東京ドームホテルで開催、活動報告がなされた。
(小田)

11 県民公開講座 “ がんにかからない、がんを治すために ” 「最新の医療を知ろう！」 (3 月 21 日)

山口大学大学院岡 腫瘍外科学教授による「がんの現状と最新の医療について」の基調講演後、4 人のパネリストにより「がんにかからないための健康づくり」をテーマにパネルディスカッションが行われた。山口県立大学看護学科講堂で開催、参加者は約 100 名。また、健康相談も実施、10 数名が利用された。
(田中義)

12 山口大学 西田輝夫教授退官記念祝賀会

(3月21日)

祝意を表した。大変盛会であった。(木下)

13 臨床研修合同説明会(3月21日)

福岡国際会議場で開催、山口県・山口県病院群ブースに13病院が参加し、4病院が単独ブースを開設された。延べ159名の訪問者があった。(田中豊)

14 おいでませ！山口国体・山口大会実行委員会第3回常任委員会(3月23日)

委員長である二井知事の挨拶後、大会参加章等のデザインについて等、14件の議事について報告・説明があった。また、大会実施要項総則について審議を行った。(木下)

15 山口県社会保険診療報酬支払基金幹事会

(3月24日)

顧問の選任について等、12件の連絡事項、事業状況の報告があった。(木下)

16 山口県予防保健協会評議員会(3月24日)

定例評議員会が開催され、2010年事業計画・収支予算等について協議した。(小田)

17 第2回山口県障害者施策推進協議会(3月24日)

障害者自立支援制度の22年度予算の概要説明及び実施状況報告が各代表者からあった。やまぐち大会(障害者スポーツ大会)への取り組み、高次脳機能障害者への支援対策など協議した。山口県このみ園の整備について報告があった(弘山)

18 山口県在宅緩和ケア対策推進連絡協議会

(3月24日)

山口赤十字病院で開催。21年度事業実績報告では年間相談実績や在宅緩和ケアガイドブックの作成配付について報告があった。また、22年度事業計画案について協議した。(弘山)

19 保険委員会(3月25日)

21年度個別指導の指摘事項について各指導担当委員から報告、協議を行った。(西村)

20 山口県予防保健協会理事会（3月25日）

3月24日開催の定例評議員会での審議・報告事項について承認した。（木下）

21 中国地方社会保険医療協議会山口部会
（3月25日）

保険医療機関及び保険薬局の指定・指定更新について協議、医科では新規 5 件（いずれも新規指定）が承認された。（紙上報告：三浦 修）

22 山口県高齢者権利擁護等推進会議（3月25日）

高齢者虐待防止法に基づく通報等の状況、身体拘束廃止に向けた取り組みについて協議した。（田中義）

23 山口県介護保険関係団体情報交換会
（3月25日）

中山間地域における医療・保健・福祉の連携について等の情報交換が行われた。（河村）

24 山口県医療対策協議会（3月26日）

医師数等の動向及び地域医療再生計画、22 年度医師確保対策について報告があった。医師修学資金貸付者の派遣先決定の仕組みや臨床研修医の募集定員の加算に係る医師派遣について協議した。（木下）

25 山口県生活習慣病検診等管理指導協議会「胃がん・大腸がん部会」（3月26日）

山口県のがんの実情及び市町がん検診の実施状況について報告があり、山口県のがん対策について協議した。（紙上報告：三浦 修）

26 次期日本医師会会長選挙立候補予定者政策演説会（3月27日）

立候補予定者 3 名の政策演説を聴取した。（杉山）

27 中国四国医師会連合第 5 回常任委員会（3月31日） 連絡会（4月1日～2日）

中央情勢報告として、公益法人制度、インフルエンザワクチン、選挙方法、保険指導等について経過報告があった。日本医師会定例代議員会の質問者について確認した。（杉山）

28 第 122 回日本医師会定例代議員会（4 月 1 日～2 日）、第 68 回日本医師会定例総会（4 月 2 日）

4 月 1 日は議長、副議長、会長、副会長、理事、常任理事、監事、裁定委員の選挙が行われた。4 月 2 日は、原中会長の所信表明、横倉副会長の会務報告、第 1 号議案 平成 21 年度日本医師会会費減免申請の件、第 2 号議案 平成 22 年度日本医師会事業計画の件、第 3 号議案 平成 22 年度日本医師会予算の件、追加議案として、第 4 号議案 日本医師会役員功労金の支給の件—の各議案について審議を行い、議案どおり可決した。

また、19 件（代表 8 件、個人 11 件）の質疑が出された。本県加藤智栄代議員が、「医療が健全に発展するための財源」について、中国四国ブロック代表質問を行い、中川副会長が答弁された。

定例総会では、原中会長が、(1)庶務及び会計の概況に関する事項、(2)事業の概況に関する事項、(3)代議員会において議決した主要な決議に関する事項—について報告を行った。（杉山）

29 会員の入退会異動

入会 10 件、退会 28 件（死亡退会含む）、異動 24 件〔4 月 1 日現在会員数：1 号 1,324 名、2 号 928 名、3 号 468 名、合計 2,720 名〕

互助会理事会 第 1 回

1 傷病見舞金支給申請について

1 件について協議、承認。